

令和7年度 学校評価の4点セット整理票

竹田市立 竹田小学校

校長 (安東 紀代美)

(1学期計画)

【学校の教育目標】

豊かな心を持ち 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

【育成を目指す資質・能力】

主体的に取り組む力

自己表現力

相手意識

重点目標	担当	達成指標	分担	重点的取組	取組指標 (誰が・何を・どのくらいの頻度で)	学習指導要領 が目指す 資質・能力 との関連		
						知識・技能	力思・考 考力 表現・力 判断	力學・ び人 に向 性か う
基礎的・ 基本的な学力の定着	学びPT (教務主任)	<p>(子どもの姿) ・「自分の考え方をわかりやすく伝えることができた」「話を聞いて相手の考え方や思いを受け止めることができた」と答える児童を80%以上にする。</p> <p>・「自分の苦手・得意分野がわかり、改善・伸長しようと取り組んでいる」と答える児童を75%以上にする。</p> <p>・単元テスト「知識・技能」の項目B評価(70点以上)「思考・判断・表現」の項目B評価(70点以上)の児童を80%以上にする。 (R6:未達成)</p>	学校	子どもの主体性を支える授業力向上のための実践	授業者は、教務主任を中心に児童が主体となる話し合い活動を行い、実践例を校内研修で共有する		○	○
				自己調整力を育成する家庭学習の工夫	学級担任は、教務主任を中心に週1回以上、自己調整力を育成するねらいをもった家庭学習指導の実践を行う。 (漢字、自主学習、算数カルテ等)	○		○
				認知機能向上を図るコグトレ、ビジョントレーニングの実践	教職員は、週1回以上、継続的にコグトレ、ビジョントレーニングの実践を行う。	○		○
			家庭	家庭での子どもからの発信の場の設定と自主学習の支援	保護者は毎日勉強の話(低)や自学の取組(高)への支援を行う	○		○
			地域	ゲストティーチャー等の学習活動支援	地域は月1回の読み聞かせや地域学習、音楽祭等で地域人材として参加する。			○
豊かな心の育成	豊かな心PT (研究主任)	<p>・よりよい生活を送るために自分からすんで行動した(挨拶や返事等)』と答える児童を80%以上にする</p> <p>・自分や友だちを大切にして行動できた』と答える児童を80%以上にする</p>	学校	協働性を育てるための実践	児童会担当を中心として、全教職員は、月ごとにねらい(互いがつながる)を児童に設定させ集団生活向上に関する支援を行う。			○
				人権意識の涵養を目指した実践	研究主任を中心として、授業者は、「考え方で、共感・認め合い・深め合いのある学習活動」を設定する。		○	○
			家庭	伝え合い、認め合いの場の設定	児童会担当を中心として、担当者は、児童会活動を通しての伝え合い・認め合いの手立てを検討し、集会などの場で設定する。		○	○
				生活習慣の改善見守りとあいさつの推進	保護者は「のびゆく竹小」について学期に一度の重点期間の設定と振り返りを行う。	○		○
			地域	見守りとあいさつの推進	自治会長会、民生委員、PTA(全家庭)が週1回ずつ安全パトロールと挨拶運動を実施する。			○
			学校					
			家庭					
			地域					